

今後の進め方

1. 構造設計等の説明（共通 1 2）の進め方

（1）MOX での構造設計等の説明

- 共通 1 2 に係る説明として、修正方針に係る説明を行い、その後共通 1 2 に係る第 2 ステップとして説明グループ 1 を対象に説明を行う。（個別ヒアで対応：〈修正方針〉 8 月 4 日に資料提出、8 月 9 日ヒア、〈説明グループ 1〉 資料提出 8 月 18 日目途）。
- 評価の項目に係る設計情報（設定根拠を含む）に係る説明を共通 1 2 に資料 4 として行う計画。第 2 ステップと合わせて 2 - 2 等の説明の前に資料の構成等の説明を実施。

（2）再処理での構造設計等の進め方

①設計説明分類の設定等

- 再処理施設の設計説明分類の設定等については、個別ヒアで対応を進めている。（個別ヒアで対応： 8 月 4 日資料提出、8 月 8 日ヒア、8 月 18 日資料提出、8 月 23 日ヒア） ➡8 月下旬 完了目標

②共通 1 2 に係る説明を行う前の整理等

（重大事故等対処設備）

- i. 上記①と併せて設計基準と併せて評価等を説明する事項の整理を進めている。（個別ヒアで対応：8 月 7 日資料提出、8 月 8 日ヒア）、重事 17（個別ヒアで対応：8 月 24 日資料提出、8 月 31 日ヒア）として説明 ➡①と当該項目及び ii に係る進め方について別添 1 に示す。
- ii. また、第 36 条の共通的な設計方針と第 38 条以降の個別設備に係る設計方針の添付書類における記載内容の仕分け等を整理する。（重事 17（個別ヒアで対応：8 月 24 日資料提出、8 月 31 日ヒア）として説明）

（外的の竜巻）

- 共通 1 2 の作成に向けた整理として個別ヒアで防護対策設備等の共通的な設計方針の整理等を進めている。（個別ヒアで対応：8 月 10 日資料提出、8 月 18 日ヒア）

（内的の溢水）

- 共通 1 2 の作成に向けた整理として、② i 等の整理を踏まえて、基本設計方針の記載事項の整理及び基本設計方針と関連する添付書類での設計方針の記載方針の整理を進めている。今後個別ヒアで説明。（個別ヒアで対応：8 月 24 日資料提出、8 月 29 日ヒア）

2. 耐震関係（入力地震動の策定）

（1）補足説明資料

耐震建物 08「耐震設計の基本方針に関する地震応答解析における地盤モデル及び物性値の設定について」

a) 7/31 提出版において 8/2 ヒアリングを受けて現状不足している説明項目/データを抽出した内容として「耐震建物 08 に係る今後の反映事項」を提出 : 8/4 提出 (8/7 ヒア)

b) 7/31 提出版で未対応の以下の内容について、資料を提出。

・追加ボーリング調査計画 7/27 ヒアリング反映版

（別紙 2 - 3 岩盤部分の減衰定数について、および別紙 2 - 4 表層地盤の物性値について に反映） : 8/9 提出 (8/23 ヒア)

- ・地震波干渉法による検討（微動影響についての検討計画含む）
（別紙 2 - 3 岩盤部分の減衰定数について に反映） : 8/21 提出（8/23 ヒア）
- ・流動化処理土（AZ、G14 等周辺）分析
（別紙 2 - 4 表層地盤の物性値について : 8/21 提出（8/23 ヒア）
- ・その他 a)で整理した内容および 8/7 コメント反映版 : 8/21 提出（8/23 ヒア）

（2）次回会合での説明資料案 : 8/4 提出（8/7 ヒア）

見直し版を 8/21 提出（8/23 ヒア）

→6/20 審査会合資料に以下の内容を追加／修正し、一連の説明となるようパワーポイントを作成

- ・前回以降、追加でご説明した検討内容（減衰定数、表層地盤の物性）
- ・今後の対応方針：地盤モデル策定～施設設計用地震力の設定～設定した地震力による設備の設計について、今後の検討の流れとスケジュールの見通し

以 上

共通1 2 関連として説明する事項及びその関係性

MOX閉じ込めの観点での共通1 2

設計説明分類の設定等

重大事故に係る整理

竜巻防護対策設備の設計方針

資料構成、各資料での記載事項、資料間の繋がり整理

6/7,6/28 (資料構成等)
7/13,7/21 (修正方針)
8/9ヒア (修正方針、共通12本体)

変更事項を踏まえた設計説明分類の設定 (DB,SA)

- 設計説明分類の検討
- 上記検討結果の網羅性、併せて説明できる項目の整理
- 各設計説明分類での説明対象の整理 (主条文、関連条文)
- MOXのSA設備に係る設計説明分類の設定 (第2回申請、第3回申請以降を段階的に検討)

設計基準と併せて評価等を行う項目に係る設計説明事項の整理

- 設計基準と併せて評価等を行う項目の抽出
- 重大事故、設計基準での評価等に係る設計事項の整理 (溢水)
- 重大事故、設計基準で併せて説明可能な対象の整理 (溢水)

竜巻防護対策設備の設計の考え方の整理

- 竜巻防護に係る基本設計方針 (外部衝撃 竜巻) とそれに関連する設備に対する設計要求を整理
- 開口等の竜巻防護に関連する設備の構造概要

説明グループ1に係る共通1 2

- 閉じ込めを主条文とするグローブボックスを対象に説明
- グローブボックスの構造設計に関係する耐震の条文、グローブボックスの負圧維持に係る換気設備のシステム設計、グローブボックスの耐震設計等に係る機械装置・搬送装置等の構造設計等を併せて説明

8/25ヒア

8/8、8/23ヒア

説明グループの設定

- 説明順序の設定
- 説明グループごとの説明対象
- グループ間の関係性の整理

8/23ヒア～

重大事故の添付書類等の構成整理 (重事17)

- 健全性説明書、個別施設説明書での記載事項の整理
- 設計基準と併せて評価等を行う項目に係る健全性説明書、子添付で重大事故として示す設計方針の整理 <設計基準と併せて評価等を行う対象全て (外部衝撃 (竜巻、火山、外部火災)、溢水、化学薬品の漏えい) >

8/1、8/8ヒア

8/31ヒア～

溢水に係る整理

溢水に係る設計方針の整理

- 基本設計方針の指摘事項を踏まえた整理
- 重大事故に係る整理及び指摘事項を踏まえた溢水の設計方針の整理

8/29ヒア～

再処理に係る共通1 2の説明

変更事項を踏まえた設計説明分類の設定 (DB,SA)

- 設計説明分類の検討：変更事項に着目し、構造設計等を合理的に説明できるよう設計説明分類を設定する。
- 変更事項に着目し、条文ごとに要求事項等の変更の内容を踏まえた設計方針を網羅的に整理→構造設計等として説明すべき項目を整理（**当該タスクで整理**）
- 説明すべき項目と申請対象設備を紐づけし、同じ説明すべき項目に関係する設備は纏めて分類（「外的 防護対象等 屋外 建屋」、「内的 屋内 防護対象等」など）→条文ごとの説明すべき項目と設備の関係を整理し、分類の合理性を整理（**当該タスクで整理**）→整理結果を「**設計基準と併せて評価等を行う項目に係る設計説明事項の整理**」に展開
- SA設備については、設計要求としてDBの外部衝撃等と同じもの、SAとしての要求事項がある。**SA全体としての設計要求の整理は当該タスクで整理**
- SA設備に対して設計説明分類をどう設定するかを整理。この際、DBと同じ要求に対してSAの設計要求に対して設計展開する部分とDBと併せて設計展開する部分の整理を行い、構造設計等の説明方法を設定→「**設計基準と併せて評価等を行う項目に係る設計説明事項の整理**」で検討
- SAとしての設計要求がDBの外部衝撃等と同じもので、さらに設備がDB、SA兼用の場合は同じ設備に同じ設計要求への適合を説明することになる。同一設備に複数の設計説明分類を設定することで対象条文の仕分け等が複雑になり、分類の合理性が損なわれる可能性があるため同じ設計説明分類として整理→「外的 防護対象等 屋内 機器・配管」等の設計説明分類でSAの条文要求と紐づけ構造設計等に展開
- SA単独の設備においては、SAとしての設計説明分類を設定し、DBの外部衝撃等と同じ設計要求に対する設計の説明については、SA条文要求に対して構造設計等の設計項目を展開し、具体的な構造設計等の説明については、DBと防護設計等の方針が同じ場合はDB設計説明分類の項目で代表して説明を行うなど整理

説明グループの設定

- 説明順序の設定
- 説明グループごとの説明対象
- グループ間の関係性の整理

設計基準と併せて評価等を行う項目に係る設計説明事項の整理

- SAの設計要求に対して設計展開する部分とDBと併せて設計展開する部分の整理
- 設計基準と併せて評価等を行う項目（「**変更事項を踏まえた設計説明分類の設定**」のタスクからSAの要求事項のうち本タスクで整理が必要な項目を受ける）
- 設計基準と併せて評価等を行う項目に対して、設計項目（対象設備、設計条件の設定等）を網羅的に挙げ、各項目でDBとSAで考慮すべき事項を整理、方法の同一性等の観点で併せて設計を展開する対象を整理→「**変更事項を踏まえた設計説明分類の設定**」及び「**重大事故の添付書類等の構成整理（重事17）**」のタスクに展開

重大事故の添付書類等の構成整理（重事17）

- 健全性説明書、個別施設説明書での記載事項の整理
- 設計基準と併せて評価等を行う項目に係る健全性説明書、子添付で重大事故として示す設計方針の整理 <設計基準と併せて評価等を行う対象全て（外部衝撃（竜巻、火山、外部火災）、溢水、化学薬品の漏えい） >

溢水に係る設計方針の整理

- 基本設計方針の指摘事項を踏まえた整理
- 重大事故に係る整理及び指摘事項を踏まえた溢水の設計方針の整理

変更事項を踏まえた設計説明分類の設定 (DB,SA)

●環境条件等

- 重大事故時の条件→重大事故時に想定される環境条件を踏まえた設計をSAとして展開
- 地震（耐震設計、落下防止・転倒防止・固縛）→耐震条文で設計展開
- 設計基準事故の条件より厳しい条件（地震）→地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計へ
- 溢水→防護対象、機能要求はSAとして展開し、評価方法等のDBと同様の手法で行うものはDBと併せて設計展開
- 化学薬品の漏えい→防護対象、機能要求はSAとして展開し、評価方法等のDBと同様の手法で行うものはDBと併せて設計展開
- 火災→火災条文で設計展開
- 津波→津波条文で設計展開
- 外部衝撃（風、竜巻、積雪、火山）→防護対象、機能要求はSAとして展開し、評価方法等のDBと同様の手法で行うものはDBと併せて設計展開
- 設計基準事故の条件より厳しい条件（火山）→SAの環境条件を踏まえた設計をSAとして展開
- 外部衝撃（外部火災）→防護対象、機能要求はSAとして展開し、評価方法等のDBと同様の手法で行うものはDBと併せて設計展開
- 外部衝撃（高温、凍結、落雷等）→設計条件等がDBとSAで変わらないこと、設計条件に対する防護設計の方針が変わらないことから、構造設計等の説明はDBと併せて設計展開
- 内部発生飛散物→加害者となる回転機器等と防護対象の位置関係による配置設計で設計を展開することはDBと同様であるためDBと併せて設計展開
- 電磁的障害→設計条件等がDBとSAで変わらないこと、設計条件に対する防護設計の方針が変わらないことから、構造設計等の説明はDBと併せて設計展開
- 設計基準事故の条件より厳しい条件（配管の全周破断）→配管の破損想定の違いはあるが、溢水の想定破損と評価方法や防護設計は同様であるためDBと併せて設計展開

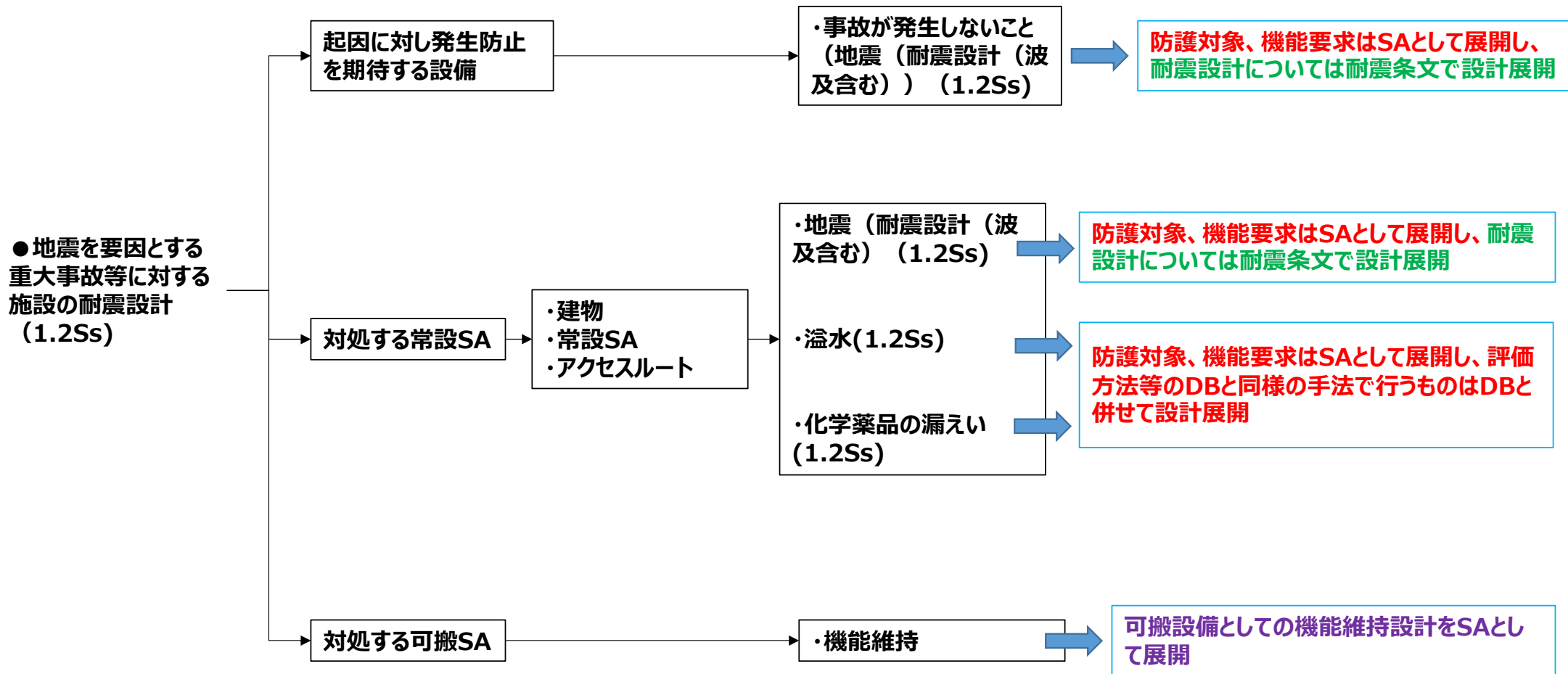
●個数及び容量→想定される事故要因となる環境条件を踏まえたシステム設計、構造設計をもとに設定根拠を説明するものは2 - 1として設計展開が必要（設計をSAとして展開）。それ以外は評価（2 - 2）として展開。

●操作性及び試験・検査性→SAの環境条件を踏まえた操作性などの設計をSAとして展開

●地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計（1.2Ss）→次頁

●可搬型重大事故等対処設備の内部火災に対する防護方針→火災条文で設計展開（火災防護設備の内数）

赤字部分：設計基準と併せて評価等を行う項目に係る設計説明事項の整理で検討



赤字部分 : 設計基準と併せて評価等を行う項目に係る設計説明事項の整理で検討

設工認等週間スケジュール

■：耐震 ■：共通・DB・SA ■：濃縮 ■：その他の面談/ヒアリング ■：審査会合関係

		7月/8月				
月日	31	1	2	3	4	
	月	火	水	木	金	
AM	11:00~ ・震源特定せずに係る事業変更許可申請に係る面談（変更許可申請書不備に係る原因等の整理（これまでの類似事例との関係性を含む今後の対応）、「事業部間連携」および「品保会議審議基準の考え方」等）		10:00~ （再/廃/M）共通12に関するヒアリング ・竜巻の設計の考え方（方針整理・ラピンス） （共通12関連事項（竜巻））		10:00~ （再/廃/M）今後の進め方に関するヒアリング 【対面希望】 ・今後の進め方（全体の進め方等）	
PM		13:30~ （再/廃/M）共通12に関するヒアリング ・設計基準と併せて評価等を行う項目に係る設計説明事項の整理（共通12関連事項（SA））	15:30~ （再/廃） ・入力地震動の策定に係るヒア（地震波干渉法による岩盤部分の減衰定数検討の進捗状況について）【対面希望】			
資料提出予定	耐震建物08「耐震設計の基本方針に関する地震応答解析における地盤モデル及び物性値の設定について」 （入力地震動の策定に係る資料（減衰定数に係る検討結果）を含む）	・竜巻の設計の考え方（方針整理・ラピンス） （共通12関連事項（竜巻））	・地震波干渉法による岩盤部分の減衰定数検討の進捗状況について（AM提出） ・震源特定せずに係る事業変更許可申請（3S影響評価資料改訂版、整理資料「標準応答スペクトル取入れに伴う改正規則等への適合性」改訂版、整理資料「技術的能力」改訂版、再補正を取り込んだ既許可との新旧比較表）	・今後の進め方（全体の進め方等）	・共通12（修正等の対応方針、共通12）（共通12関連事項（MOX）） ・変更事項を踏まえた設計説明分類の設定（DB,SA）（共通12関連事項（再処理の設計説明分類、MOXに係るA設計説明分類）） ・3Sインターフェイス連携強化に係る活動の実施状況（検討プロセスの整理、各検討プロセスでのアウトプットのイメージ等） ・震源特定せずに係る事業変更許可申請（整理資料「品質管理に必要な体制の整備に関する説明書」改訂版） ・耐震建物08に係る今後の反映事項、審査会合説明骨子（入力地震動の策定）	
		8月				
月日	7	8	9	10	11	
	月	火	水	木	金	
AM		10:00~ （再/廃/M）共通12に係るヒアリング ・変更事項を踏まえた設計説明分類の設定（DB,SA）（共通12関連事項（再処理の設計説明分類、MOXに係るSA設計説明分類）） ・設計基準と併せて評価等を行う項目に係る設計説明事項の整理（共通12関連事項（SA））	10:00~（4日ヒアの状況を踏まえて対応） （再/廃/M）今後の進め方に関するヒアリング 【対面希望】 ・今後の進め方（全体の進め方等）		山の日	
PM	13:30~ （再/廃） ・入力地震動の策定に係るヒア（耐震建物08「耐震設計の基本方針に関する地震応答解析における地盤モデル及び物性値の設定について」（入力地震動の策定に係る資料（減衰定数に係る検討結果）を含む）、耐震建物08に係る今後の反映事項、審査会合説明骨子（入力地震動の策定））	13:30~（仮） ・震源特定せずに係る事業変更許可申請に係る面談（整理資料「標準応答スペクトル取入れに伴う改正規則等への適合性」改訂版、整理資料「技術的能力」改訂版等） 15:00~ ・3Sに係る面談（3Sインターフェイス連携強化に係る活動の実施状況（検討プロセスの整理、各検討プロセスでのアウトプットのイメージ等）	13:30~ （再/廃/M）共通12に関するヒアリング ・修正等の対応方針、共通12（MOX）			
資料提出予定	・設計基準と併せて評価等を行う項目に係る設計説明事項の整理（共通12関連事項（SA））	・今後の進め方（全体の進め方等）	・耐震建物08「耐震設計の基本方針に関する地震応答解析における地盤モデル及び物性値の設定について」（別紙3のリバイス版） ・SA資機材に係る保安規定変更認可申請（3S影響評価資料、補足説明資料「SA資機材」、補足説明資料「許可整合」、補足説明資料「審査基準整合」、補足説明資料「他施設整合」、審査会合説明資料）	・竜巻防護の設計の考え方（共通12関連事項（竜巻））		
		8月				
月日	14	15	16	17	18	
	月	火	水	木	金	
AM					10:00~ （再/廃/M）今後の進め方に関するヒアリング 【対面希望】 ・今後の進め方（全体の進め方等）	
PM					13:30~ （再/廃/M）共通12に関するヒアリング ・竜巻防護の設計の考え方	
資料提出予定				・今後の進め方（全体の進め方等）	・共通12（MOX 説明グループ1） ・変更事項を踏まえた設計説明分類の設定（DB,SA）、説明グループの設定（共通12関連事項（再処理の設計説明分類））	

設工認等週間スケジュール

		8月				
月日		21	22	23	24	25
		月	火	水	木	金
AM				10:00~ (再/廃/M) 審査会合資料ヒアリング ・審査会合資料(案) ・耐震建物08「耐震設計の基本方針に関する地震応答解析における地盤モデル及び物性値の設定について」(別紙2-3、2-4、3のリバイス版)		10:00~ (再/廃/M) 今後の進め方に関するヒアリング【対面希望】 ・今後の進め方(全体の進め方等)
PM				13:30~ (再/廃/M) 共通12ヒアリングに関するヒアリング ・変更事項を踏まえた設計説明分類の設定(DB,SA)、説明グループの設定(共通12関連事項(再処理の設計説明分類))		13:30~ (再/廃/M) 共通12ヒアリングに関するヒアリング ・共通12(MOX 説明グループ1)
資料提出予定		・審査会合資料(案) ・耐震建物08「耐震設計の基本方針に関する地震応答解析における地盤モデル及び物性値の設定について」(別紙2-3、2-4、3のリバイス版)			・今後の進め方(全体の進め方等) ・重大事故の添付書類等の構成整理(重事17) ・溢水に係る説明(共通12関連)	
		8月/9月				
月日		28	29	30	31	1
		月	火	水	木	金
AM			10:00~ (再/廃/M) 審査会合資料ヒアリング ・審査会合資料(案)			10:00~ (再/廃/M) 今後の進め方に関するヒアリング【対面希望】 ・今後の進め方(全体の進め方等)
PM			13:30~ (再/廃/M) 共通12ヒアリングに関するヒアリング ・溢水に係る説明		13:30~ (再/廃/M) 共通12ヒアリングに関するヒアリング ・重大事故の添付書類等の構成整理(重事17)	
資料提出予定		・審査会合資料(案)(AM)				・審査会合資料
		9月				
月日		4	5	6	7	8
		月	火	水	木	金
AM						
PM		審査会合希望				
資料提出予定						